完成した工場内部 (作業風景)

頃はつい見過したり、考え

にレザーのジャンパーが経い の見事な手さばきで、見る間 台の電気ミシンがたてよこに

行儀よく並び、女工さんたち

今盛んに製品を出している。 縫製工場が九分通り出来上り 駅前に建設中であった陸商会

らである。

〇〇坪の大作業場には六十

て始めてのお客さまとして、

上っていく。勇ましいモー

ーのひびき、一切が流れ作業

毎日六〇〇着を仕上げて

こと。現在いる六〇名は大部 日一二〇〇着にする予定との いる。工員さえまとまれば一

を中心に二十二名の若人たち 設班」は、補導員五十嵐衛氏 なる人づくりの一環として、

昨秋設けられた「農村青年建

研修所に合宿し、寝食を共に

新しい年が明けると、誰

に今月十日から一か月は青年

新しい農村建設の推進力と | が研修にいそしんでいる。特

農村青年建設班合宿始まる

五

見

町

公

民

舘

ことでありましょう。この ンピックの年であるという のは、今年は十十八回オリ 本人の誰しもの頭にうかぶ

開催国民の一人として、こ けにその誇りと喜びも大な 就の年であります。それだ

> それを口にされることが多 く、池田さん自身、今日でも ことがその最初であるらし りは人づくり」だといった

なりません。

しかし、その内容をよく検 いように見うけられます。 年頭に際してオーに、日

ると思います。 まことに意義深いことであ にものを考えてみることは 配り己を空しうして、静か つかなかった問題にも心を の意義ある習慣に従い、日 であるといえましょう。こ 山の季節に当るものは新年 本人にとって、そういう自 ているそうですが、私共日 を「自山の季節」と名づけ を考えるので、学者はこれ の立場に立って色々な問題 当って、国民の全部が自由 四年に一度の大統領選挙に であります。アメリカ人は 往を顧み将来を考えるもの 去って心を清々しくして既 しも一度は先入観や偏見を

棄し、そして三十年近くに

それは池田首相が「国づく のようになっております。 という言葉が一種の流行語

ここ数年来「人づくり」

して迎える、いわば悲願成

中に、その開催の権利を放 ながら、日支事変の激動の 大会の東京開催をかちとり

秋十月には、世界注視のう

を待ちたいと思うものであ に銘じ、心から今秋の来る のスポーツ祭典の意義を肝 るものであります。私共も

の具体性に欠けているよう 討して見ますと、どうもそ

に思えてなりません。どう

# 毎日六〇 ○着の仕上げ 【分76号】 昭和39年1月15日発行

一場誘致第一号完成

わが町が誘致条例をつくっ | 分町内の娘さんや嫁さんたち | では一度に一〇〇着分の裁断 |三か月の養成期間を終えた人 | 械力である。 は月一万円位の収入になるそ である。聞くとごろによると 倉庫には荷造りされた製品 をしている。もちろん全部機

2、私たちがみんな独立した

る。

のルールはそこから出てく

や材料が山と積まれ、裁断部している。 も建具を入れるばかりになっ 八分通り竣工し、管理人住宅 尚更衣室、食堂、遊技室が

3 彼も権利をもつている。 。私も権利をもっているし 人間であることを忘れない

4、約束をまもる。例えば会 合の時間、ものの貸し借り を忘れない。 りひとりちがっていること じ方の点で、現実にはひと あるが、立場、考え方、感

などについて。

9、感情をまじえないで、ひ ができるようになること。 ことを忘れない。 とと意見をたたかわすこと

ことには、二つの意味がある。と。もう一つは、社会を代表 二〇歳で大人になるという | ものから解放されるというこ

左記のとおり。(●班長○副しての研修をしている。班員 吉、安藤庄一、安積貞夫、部啓平、高橋勝彦、高原長 ◎仲野周蔵、□斎藤実、阿

品

国見町公民舘

佐藤 善次郎 鈴木 美一 宇佐美印刷所

班長□組長)

発行所 発行人 編集人 印刷所

浅野孝保、沼田文夫、佐久

間衛、高橋佐七、佐久間金門、八大政秀雄、佐野喜代光一、大政秀雄、佐野喜代光一、大政秀雄、佐野喜代光、大政秀雄、佐野喜代光、高條真列、被後條正明、渋谷節夫、瀬戸、張千忠七

### 1= 望 也

` 成 みんなで守ろう 社会生活10の

合でも忘れない。社会生活 切であることを、どんな場 人間の生命が何よりも大 | 5、礼儀あるいは対人関係の さまざまなエチケットを忘 ル 1 12

6、生活のなかで公私の区別 忘れない。 、親疎の区別のあることを れない。

にも、国民の皆さんから預

わけです。これをするため してゆかなければならない

私たちはみんな平等では | 8、権利の主張と、義務や責 7、いわゆるおつき合い、 べつの二つの事柄ではない 任を感ずることとが、べつ において、適度であること。 義理というような人間関係

一成人」になろう

生きているのではない。 り国民の利益になるような かった金なので、できる限

この世に法律があり道徳が 協力と共同が必要である。 ほんとうの

あることを忘れない。 () より)

(「成人を迎えた若い友 えば、

いまはタバコも酒もの

頭の誓

が運営に要する費用は全部 的責任が与えられること。例

玉

民

年 金

の

話

(そのこ)

これだけは知つておきたい

もありますし、利息もつけ です。そのために国の負担 のために国が行う社会保険 国民年金は、国民皆年金 ○ 皆さんの納めた保険料 はどうなっているか

貸しつけて、その金をふや で、これを確実なところに に入れておいたのではだめ れた保険料をただ金庫の中 ることになります。納めら

どうなっているか

会保険で、国が全責任を負 っております。従つてこれ 述べたように国が行なう社 別融資として還元している 例えば体育施設とか病院、 に貸付けているかと中しま わけです。 診療所、住宅改善などに特 すと、市町村の行う事業で 国民年金制度は、さきに ◎国民年金の事務費は

は早めに完納しましょう。 にあたりますので未納の方 りません。一月はその納期 期までには納めなくてはな があります。毎月納めるの が建前ですが、遅くとも納 四月・七月・十月)の納期 保険料は年四回(一月・

す。それではどんなところ ところの事業に貸付けなけ ればならないことになりま られた保険料には二分の られ、七年後に迫る老令年 五厘の利子をつけて積立て の国庫負担を加え、年五分 ておりません。むしろ納め さまの納められた保険料か 国の負担となっており、 らは一円の事務費も使われ 皆

金にあてられるものです。 ◎お知らせ

育基本法 か一条から) であるということである(教 ⑥身心ともに健康な人間 ④自主的精神に満ちた人間 ③勤労と責任を重んずる人間 ③個人の価値を尊ぶ人間 ①真理と正義を愛する人間 理想的な条件とは てほしい。成人であることの

うことは、そういう理想を持 のであろう。成人になるとい味での成人といった方がよい している人たちを、本当の意 しでもそれに近ずこうと努力 の理想的条件を自覚して、 ろうか。むしろいろいろ成人 人のうち九〇人いるだろうか 件を備えた成人が現実に果し つことである。 。それともわずか二〇人であ て何人いるだろうか。一〇〇 だが、このような理想的条 少

交通事故を なくしましよう 題

のから解放されるというのは るには親の同意を必要としな

い。子供に禁止されていたも むことが許されるし、結婚す

### 私たちはひとりっきりで一一つは子供に禁止されていた一する一人の個人として、社会 には個性があるのですから かれる始末です。尤も人間 づくり」などの悪口さえ聞 から人間の「間のぬけた人 かよくつかめません。です いう人間を作るつもりなの ないことであり、人生を肖 か。つまり生き甲斐を感じ ば生きるべき支柱がないと ると思います。いいかえれ う、その目標を見失ってい いうことではないでしょう

は技術をつくる面であり、 。私が考えますのに、一つ つにわけることができると 角度で考えねばなりません 品物を作るとは全然違った つは人格をつくる面と二 藤 善 次 郎 。ですから、それにはっき りした目標を与え、生き甲 きななやみであり、また人 定できないということでし 麦を感じさせることが人づ きな欠点でもあるようです ょう。これが現在青年の大

ことではない。

。 スポーツ界ならずとも、

友情に劣らぬ誠実さと、信 リンピツクに示した暖かい やローマの市民が戦後のオ

に、美と健康の祭典がくり

な要請に応え、メルボルン

かりでなく、今後一層種々 らの国土美化運動の強化ば

それにつけても、

昨秋か

でありましょう。 きしまるの感を覚えること その負荷の大きさに身の引 ひろげられるのであります 前ともいうべき威容のもと 洋で最初の、しかも史上空 親の旗じるしも高々と、東 東京大会が、全世界民族和

ルリン総会で、オ十二回 思えば昭和十一年IOC

あります。

×

お客様を迎える心構えを新 愛の念をもって東京大会の

にしたいと念願するもので

新春に思うこと

公民館長

佐

分は如何に生くべきかとい 忘れ勝ちのように思われて 通した最大のなやみは、自 らば、現在の若い人達の共 める人つくりということは ての品性を高め、教養を高 り、その根本に、人間とし 間をつくることに重点があ 技術を身につけた便利な人 のいう人づくりは、どうも 思います。そのうち政治家 例を若人にとって申すな 現を待望してやみません。 の点に本気になって取っ組 遺憾なことであります。国 のでしょうか。切にその出 んでくれる為政者はないも や県は勿論、特に町村でこ らぬ立場にあることは誠に らいっても、極めて陽の当 育が現在、その経費面から 要性が必然的に生じてくる いっても、指導者の面から くりの水一条件でなければ いっても、或は施設の面か わけです。が、その社会教 ます。そこに社会教育の重 ならないと強く信じており

い諸君は、いわば理想的な意いことではない。けれども若人になることは、なまやさし 味で成人になるようにつとめ は「子供のような成人」であ たない人がいるとすれば、 がら実質的に成人の能力を持 のである。成人になっていな る能力を一応備える年令にな って本当の意味の成人ではな ったから成人になったという なくして、 以上述べた意味で本当の成 くして、むしろ何でもでき何でもできるというのでは 彼



火事を なくしましよう

に達したということである。

批判や自覚のできる段階

という感じはしないだろう。 与えられる。つまり一人の主 たというのでは成人になった 人になるということは簡単な を負わされることになる。成 民法の上では賠償責任その他 しての刑事責任を負わされ、 らはずされ、一人前の国民と 事法の上では少年法の適用か 権者として政治に対する責任 責任という点では、参政権が そういう意味である。社会的 を負わされることになる。刑 年令だけが満二○歳になっ ○歳になったということ

-157

ークのクリスマスを楽しみ 今回はデンマークのクリ

いる祭典です。

まず十二月十日頃町には

リスマスを思い出していま聞きながら、遠い日本のク

日開かれ、

説教と讃美歌を

日曜日の教会が夜になり、

一十四・五・六の三日間毎

々の行事が催されました。 関する校長先生の話など種 イやゲーム、クリスマスに でしょう。学校ではやはり う表現が一番あたっている いって落ちついているとい

始の贈り物とは比べものに のです。日本のお歳暮や年 その贈り物たるやその質と も子供も変りありません。 の楽しそうなようすは大人 きます。その時の家族たち 族への贈り物を一つ一つ開

日本のように町に出るとい した。クリスマスイブは、

スといったところです。 ろがデンマークのクリスマ 捧げるのです。こんなとこ 太陽に対する感謝の祈りを に教会でキリストの誕生と こうして二十五目は、静か ならない位の豪華さです。

次回は年末年始風景につ

いてお知らせいたします。

八島

息切れ、

耳鳴り、

で見た。一、三の症状

こりなどのうち二、

な病気が複合した病状群であ

いう病気ではなく、

いわれている。

る。後頭痛、腰痛、どうき、

べての人々が待ちこがれての出来ないこの地では、す とんど太陽の姿を見ること ことがかさなって、冬中ほ 新年おめでとうございま (デンマークだより)

豪華

な

贈り

物

にび

うく

ij

はだいぶ異なり、はだいぶ異なり、しか

しかし日本と

を踊ります。そのあとで家

名、

は、

県立図書館の移動図書館 当番は藤田方部。尚当日 読書をきく。出席者九十六 海野昇雄先生のお話 婦人と

の「婦人と政治」について熱は前回欠講された佐藤信先生 の婦人の役割について、午後

たい。

を囲んで家内中でダンス

一くちに

贈り物などを買う人で

キリストと太陽に感謝

学校生活も前半期を終

最大の祭日です。

キリスト

一週間前からダンスパーテ

いい量とい

い、たいしたも

太陽に感謝する祭りという の誕生日ということと共に ではクリスマスは一年中で

一月五日

でがキリスト教である当地

町の店は午後八時まで開か 讃美歌が町に流れます。 日からローソクを灯して、 クリスマス三週間前の日曜 クリスマスツリーが飾られ

週間前となると

れた食卓を囲み、 で楽しみます。食物で飾ら

みんなで

住民の九五パーセントま

景といったものをお知らせ スマスを中心とした年末風 ながらペンを執っています 働いた農場に帰ってデンマ人から招待されましたが、 友人やデンマーク各地の知 ました。学校で知り合った までクリスマス休みに入り り、二十二日より

5

3

5

16151917

8 0 H 墹 る 4 if.

日として一

斉に休み、外に国 オ三日曜日を農休

毎月十一、 各戸

、に配った。これによれば

覧表を印刷して

って能率が高まります。

あ

本化連動も今となっては

きく予定であったが、都合に婦人と政治」についてお話を がれ、選挙を目近に控えて「

月七日、沖三回の講座が開 ○佐藤信先生欠講

体月四回となり、一般動め人の都合による休みを加えて大

なみの週休制となるわけであ

強するお母さん

民の祝日、部落の慣例や家庭

画的に作業を進めるので却にはりあいがあり、また計 たのしみができるので仕事 を回復し、みんなで学習や にきちんと休むために疲れ 考え方は当らない。定休日

みることですねい はあとにしてまず実行して 昔の笑い草です。まあ理屈 れほど反対があった新正月

2

1 3

1235519

は次のように語つている。

損をしたというこれまでの

◎読書活動のすすめ方を

十二日十八日、

**氷二回婦人講** 

座が開かれ、県立図書館次長

成人病」と健康管理者として 保健所長さんの「農婦症」

月十八日には、午前に保原 ◎ オ四回は十八日

休んだだけ仕事がおくれ

教育連絡協議会長後藤豊松氏 る。これについて同地区社会

婦

人講座

ょ

1)

明 る

8

昭和39年農家の定休日

fi ili 5 2 6

8

栄 え る 農

0

力

九

5

は

主

権

者

候

補

者

0

弱

4

1

は

0

け

34

ま

世

お互に運 6

## 定休日 休養と教養を図 を設け 7 3

表を印刷配布してこれが実施。 ープ学習の便利を図るため、 康を増進し、団体活動やグル 業にいそしんでいる町民の健 を進めてきた。先日、各地区一った。そこで今年も写真のよ 森江野地区では、日頃農作 | や団体の代表者が集つて反省

してほしいとの強い要望があ たちからは、ぜひ今後も推進 の働き手である青壮年や婦人 まあ事あの成績で、特に一家 した結果、氷一年度としては

分藤田駅発、嬉し

午前八時五十四

一日(十三日

ちは、本宮、二月十三、十 昨年の暮も押しつまっ 十四の両日、 長さん、公民館長 旅行をした。教育 郡山方面に研修 私た

義な旅行でありま さん、鈴木先生を 加えて一行四十四 楽しくも有意

設備の見学をする。大広間、 落付く間もなく建物や施設、 が出迎えられすぐは本宮婦人会の方 れ席につく。やがんを中心にそれぞ 公民館に案内され て本宮駅着、駅に んなの顔が班長さ そうに張切ったみ 一階の日本間に 同立派な公

い森江野

6

233

9 10 11 12

4 1

191620181520

民館に驚く。一

分利用されるとのこと。 おききするっ 小松テルさんの挨拶とお話を に使用され、結婚式場にも大 など毎白平均二つ以上の会合 てある。青年学級、婦人学級にたいそう便利よく設計され 書室、講議室など公民館運営集会室、事務室、調理室、図 小松さんは永ら 館長 話し合い、 交勧学習を行ない、

ておられ れた方、落着いた貫録を示し く本宮町の婦人会長を勤めら 、更に県婦連会長も勤めら 郡山駅着、

一服した。次に本宮婦人会との けた結果がこのような立派なとなりあらゆる方面に働きか んとうにその熟意と工夫に敬公民館ができたとのこと、ほ 公民館ができたとのこと、 に達し、又婦人会青年団が主 立てたのが八年で一〇〇万円(一人五口まで)づつ毎月積 れた。昭和三十年に公民館設ならぬ努力のあとがうかがわ 立同志会を結成し、 この公民館設立までの並々 口十円



みのり荘に着く。

学した。 ばかり、

が備えてあり、布団もよく、

られたデラックスな建物、見 験場へ向った。丘陵地に建て 方に見送られて本宮駅出発、 れる程であった。 営上の悩みや事業而について 午後二時、本宮婦人会の方 バスで県立農業試 時間のたつのも忘 ブロックー

な生活設備や器具を熱心に見ル住宅になっており、能率的強中であった。その隣がモデ 農山漁家近代化センター 生活の展示及び実習室になっ こでは玄関入ると衣生活、

れいで、各部屋に電気コタツのり荘は、二階建で座敷もき ・な近代的建築によるこのみ 本館の裏の高台に、スマー

落付く。 の割り当てがきまり、ほっと

こんな立派な試験場があった 本館ブロック二階建、それに 筋コンクリート三階建、講堂 のかと感心した。 区切られた田畑、福島県にも 渡す限りの安積平野に整然と 会津の婦人グループの方六人 ており、隣は食生活実習室で 一部二階、農業文化センター 場内見学をする。本館は鉄 一階建、農事講習所 住 ځ

講師を囲んで盛に勉 から七人の部屋になっており、めなどしながら朝食を終る。 生活係や会場係によつて部屋

ほんとうに気持がよい。

考えられており、とてもおいのテーブルに選び、皆んなで 食堂では、配膳棚より自分一先に試験場長鈴木美代七先生

多数の出席をおすすめする。 のあるところをおききする。

「とになったので今から都合を ついて、 ついてのお話をおききするこ 協講習所長安原吉四郎先生の **氷五回は二月二日(日)** ようみんなで努力してもらい つけてなるべく多数参加する 長)の「明るい家庭生活」に 永井文心先生(上保原公民館 (日)郡社会福祉協議会の、 「新しい村づくりと婦人」 ◎二月の予定きまる 十六回は二月十六日 の生活が農婦症の大きな原因 養失調と冷えにある。ここ数

さんの勉強」共に感心した。 映画「話し合い学習」「お父 ブ学習」の共同学習をする。 より欠講されたので「グルー

といえるそうだ。

自由です。しかしそれをあ

でください。選挙はあくま まり露骨にいいふらさない ださい。有権者の票読みは 品や酒食を強要しないでく 候補者の弱みにつけこみ金

てることがたいせつだ。 働き方と休み方の時間のバラ の睡眠が必要である。農休日 らの<br />
農作業のような中労働を ンスを考え、仕事の計画を立 えてみたい。過労に対しては も月一回でなく週休にする。 日十時間した場合は八時間 これに対し予防と対策を考 ふつ

拝啓候補者様

ますから。(有権者より) で秘密であり、自由であり

変わっただけでは意味がない 野菜の三つがいぜん欠けてい ていたのが、ごはんと魚肉ソ る。(十二月五日付民報新聞 ーセージばかり食べることに ごはんとつけものばかり食べ ンスがとれていないようだ。 り食費も上がっているのだが 動物タンパク、脂肪、 必ずしも食事の内容のバラ 栄養については所得が上が 有色

拝啓有権者様 さしずもうけず、 こさぬよう、勝つても負け たかい、あとにしこりをの あり、時の運とも申します ずるところに従い投票しま 選挙自由の原則を守り誰の りきれませ よう。四年に一度はめぐっ たたえ、 ても、互いに相手の健斗を 勝敗はたたかいの付き物で をのこされてはなんともや てくる選挙のたびにしこり 正々堂々、公明正大にた 仲よく握手しまし 良心の命

## 農 婦症 対策を考えよう

出しも行なった。

用いてほしい、生活全体のパ 加にともない、近頃農村ではげるための内職や出稼ぎの増 ランスを考えてもらいたいと のため収入をあげるだけでな 農夫症患者がふえてきた。こ 一十代、三十代の若い婦人の | 二十代後半、三十代でもこれ川にともない、近頃農村では | 現われたものだが、近頃ではけるための内職や出稼ぎの増 | だ。以前は四十歳くらいから 農婦症とは、どこが悪いと 主婦農業の増加、収入をあ 健康管理にももっと意を

環の障害、 農婦症は医学的にいうと心

いろいろ 半数は、そういわれれば調子は農婦症患者で、そのうちの 四十歳以上の六五パーセント った。三十年のある調査では らの症状をみせる人が多くな を訴えない潜在疾病の患者だ を訴える人は農婦症の持ち主 が変だという程度の自覚症状 より)

ったという。 じん臓・血圧など血液循 栄養不足や過食に 気をとられていたらどうなるちが労働やお金とりにばかり のちのことをうけもつ主婦た わせのもとであるからだやい

このような、

みんなのしあ

るとか入れないとかは絶対 しょう。もちろん誰に入れ

わぬよう、選挙秘密の大

原則を守りまし

つもりで講義をおききする。 机に向い、学生になった

1)

午前九時、本館講義室に入

一民館も建つし、農業試験場も

努力すれば、あんな立派な公 った。静かに反省したことの

つは、みんなで力を合せて

楽しい二日の旅行も無事終

出来るものだということと

- うに感心したり、宿料の品定

集まる。

昨晚に劣らぬこちそ

きて支度をととのえ、食堂に

婦人の心構えなどについて、やこれからの農業のあり方と 害の三つで、原因は過労と栄ロイマチスなど運動器系の障 から、この農業試験場の役割

しに忙しく、疲れている毎日 きているからだ。のべつ幕な 逆に労働過重のかたちで出て 農開期のピークがなくなり、 年兼業農家がふえ、農繁期、 のわ

拝啓運動員様 (編集後記に代えて)

ために が町の平 和

えてもらいたい。

もつとほんきになって考

か。

高裕 十二日

心する。みんな終ったところフサービスというのかなと感 棚に持ち返えす、これがセル れの部屋にわかれ、学習係の しい。食べ終ってまた自分で

をした。 せわで話し合いをしたり、 ほんとうに寸暇を惜んで研修 その間にお風呂に入ったり、 ク係の音頭で歌や踊りをし、

食事の用意にあくせくしなく で自己紹介などやり、それぞしたかったが時間の都合であと てすむ朝なので、ゆっくり起 (十四日) みんな、 のお話をおききする。 化センターにおられる指導員にゆずり、次は農山漁家近代 にゆずり、 から福島へ十一時半着。 乗り、郡山駅へ、そして郡山た牧場などを見ながらバスに 今松先生の生活改善について じ、もっとたくさんおききし 野のご出身で特に親しみを感 説明された。場長きんは東湯 別れ、裏山をならして開かれ お話が終り、みのり荘とも

くわしくしかもわかりやすく

-158 -

研究も出来るなあと思った。 する気さえあればすばらしい 事センターがあるので、 もう一つは、あんな立派な農

古川アイ記)